

令和6年度 第1回 東海村スポーツ推進計画推進委員会会議録

1	開催日時	令和6年6月13日(木) 18時30分から20時00分まで
2	場所	東海村歴史と未来の交流館 活動室2
3	出席者 (敬称略)	<委員> 松坂晃, 高橋和将, 皆神美由紀, 塚原美光, 黒羽根史朗, 小泉親彦, 富岡孝明, 田村寿俊, 久保田泰世, 石丸美代子, 海老原強, 菅谷恵美, 川野翔大, 竹下浩一 <事務局> 河西徹雄(教育部長), 深見孝志(生涯学習課長), 豊嶋潤(生涯学習課課長補佐), 小原澤梓(生涯学習課係長), 川崎彰利(生涯学習課主任), 佐藤大樹(東海村文化・スポーツ振興財団スポーツ振興係係長), 佐川順子(東海村文化・スポーツ振興財団スポーツ振興係専門員)
4	欠席者 (敬称略)	本多早紀
5	公開又は 非公開の別	公開
6	非公開の理由	—
7	協議・説明事項	・第2期計画に基づく令和6年度の取り組みについて(協議) ・第2期計画に基づく令和7年度以降の取り組みについて(協議) ・第2期計画の推進に向けた関係団体との意見交換について(協議)
8	配布資料	資料1 広報とうかい R6. 4. 10 号「第2期東海村スポーツ推進計画を策定しました!」 資料2 第2期東海村スポーツ推進計画[進捗管理シート] 資料3 第2期東海村スポーツ推進計画の推進に向けた関係団体との意見交換について(案) 参考1 第2期東海村スポーツ推進計画(村公式HP案内) 参考2 東海村運動・スポーツ推進事業一覧 参考3 スポーツフェスタ TOKAI2023(村公式HP案内) 参考4 本村の公共スポーツ施設の利用状況

	参考5 第3次東海村健康づくり計画（村公式HP案内） 参考6 すこやか委員事業概要「みんなですこやかウォーキング」（村公式HP案内） 参考7 すこやか委員事業概要「野菜接種レベル測定会」（村公式HP案内）
9 発 言 内 容	（1）第2期計画に基づく令和6年度の取り組みについて （2）第2期計画に基づく令和7年度以降の取り組みについて ○ 配付資料の説明…資料1, 2 委 員）総合体育館への空調設備の設置について、以前から要望が出ているような気がする。夏場は暑すぎて、日中にスポーツができる場所がない。総合体育館に空調設備を設置できると、運動・スポーツ環境の改善につながると考えられるのではないか。スポーツ推進計画に基づく取り組みとして実現できないか。 事務局）スポーツ施設の整備については、計画の基本目標1・施策3の「運動・スポーツ活動の場の整備・充実」に規定されている。事務局としても、総合体育館への空調設備設置の要望については把握しており、引き続き、設置に向けた調整を進めていきたいと考えている。 委 員）小学校では、夏場は子どもたちがグラウンドで遊ぶこともままならない状況である。学校教育に加えて、スポ少でも利用しているため、小学校の体育館についても空調設備を設置していただきたいと考えている。 委 員）高齢者は温度、湿度等の環境の変化に弱いため、空調設備の必要性は感じている。また、計画を見ると、高齢者向けの事業が少ないと感じる。高齢者もニュースポーツのように体への負担が少ないスポーツであれば継続できると思う。 委 員）障がい者については、事業所で日常的にラジオ体操を行うほか、短い距離での街歩きをしているが、スポーツに関するイベント等に参加する機会としては、県の障がい者スポーツ大会等しか思い当たらない。現状として、普段からスポーツに親しむことはなかなか難しい状況である。 委 員）資料1「計画のポイント“ポイント②”」において、「地域

	で競技者や指導者，ボランティアを育成し，その活動を支援する」とある。総合体育館に空調設備がないのであれば，コミュニティセンターを利用してはどうか。活動場所が総合体育館だと，高齢者は車での移動が難しい。コミュニティセンターであれば，地域ごとにあるため，徒歩で行くことができる。 また，指導者を村民の中から育てて，各コミュニティセンターで体操や運動をする機会を作れば，年齢やレベルごとに月に1回程度運動することができるのではないかな。 委員）現在，シルバーリハビリ体操は様々な場所で定期的に実施されている。 委員）シルバーリハビリ体操も良いが，対象年齢が50代後半から60代後半くらいで取り組めるものがあると良いのではないかな。コミュニティセンターでの活動に限った話ではないが，地域の団体等の中に入っていこうと思っても，活動の内容（年齢やレベル感等）が分からなければ，不安で参加しにくいと思う。 委員）どこで，どのような団体が活動しているのか分からない。ひたちなか市では，コミュニティセンターに団体のメンバー募集のチラシが貼ってあるため，どこで・どの程度（レベル）の活動ができるのかについて知ることができる。広報誌等で，運動・スポーツ団体を紹介できると良いのではないかな。 委員）以前，スポーツカレンダーを作ってほしいと要望した。 事務局）去年の広報誌に運動・スポーツ関連事業の年間予定を一覧にして掲載した。年度当初に作成したが，未確定の情報が多かったため，各事業の情報がまとまり次第，随時周知する方が効果的だと感じている。 委員）高齢者は，健康づくりへの意識が高いため，レベル感が把握できる等，不安がなくなれば参加すると思う。一方で，高齢者は，スマホを使用することへのハードルが高い。広報誌やチラシのような紙媒体で情報が入る方が良い。 委員）スポーツに関する情報については，企画する課や団体ごとに情報発信するため，時期も手段もバラバラで，受け手側からすると，何を見れば良いのか分からない。一括して情報を発
--	--

	信してもらえると分かりやすい。情報発信に関しては、村としての組織的な改革が必要ではないか。 委員) アプリを活用すれば、事業カレンダーを村民が共有できるのではないか。QRコードを読み取れる用紙を役場等の壁に貼り付ければ、利用者が気軽に情報を得ることができると思う。 (3) 第2期計画の推進に向けた関係団体との意見交換について ○ 配付資料の説明…資料3 委員) すこやか委員が運営している「みんなですこやかウォーキング」に参加してみてはどうか。どのような事業なのか体験してみるのも良いと思う。 事務局) すこやかウォーキングについては、村HPに事業概要が紹介されている。本日の配布資料のQRコードから閲覧できるため、ご確認いただきたい。 意見交換のワーキンググループについては、メンバーを固定するのではなく、開催日に参加できる委員で参加することとした。 委員) 他分野の方と意見交換ができる良い機会だと思う。多くの委員に参加してもらいたい。
10 今後の予定	次回委員会は、2月に開催予定。